

JMAX

スマホ・タブレット用 防犯展示スタンド

- シンプルさと高級感を兼ね備えたシルバーボディ
- 誤報のない最新のアラーム機能
- 4タイプの充電コードで充電・防犯・展示
- 多彩なラインナップを共通リモコンで遠隔制御
- 電池内蔵で電源のないところでも防犯展示が可能
- 充実のオプション・ラインナップ



充電コードは用途にあわせて「背面シール用」と「磁石ホルダー用」からお選びいただけます。どちらも4つの端子タイプをお選びいただけます。

- microUSB
- microUSB(逆向き)
- microUSB(Type-C)
- ライトニング



背面シール用



磁石ホルダー用

JMAX801



JMAX700



JMAX702



JMAX705



JMAX710 (タブレット用)



JMAX715 (タブレット用)



■ JMAXアクセサリシリーズも充実のラインナップ

JMAX830



JMAX841



JMAX851



JAMX展示使用例

スマホ・タブレットを充電しながら様々な展示が可能です

JMAX801



JMAX700



JMAX702



JMAX705



JMAX710 (タブレット用) JMAX715 (タブレット用)



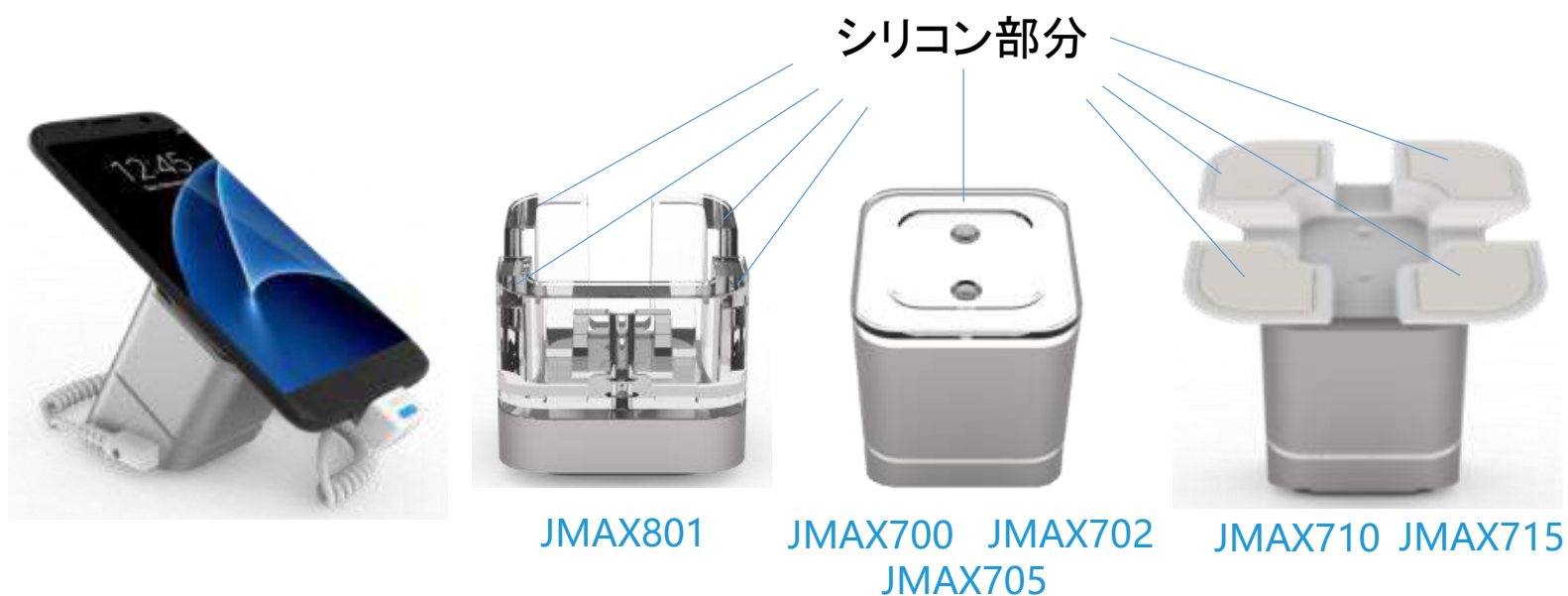
① アクリルスタンドに立てる

JAMX801はアクリルスタンドに立てて展示が出来ます。
青いLEDランプが美しく映えます。



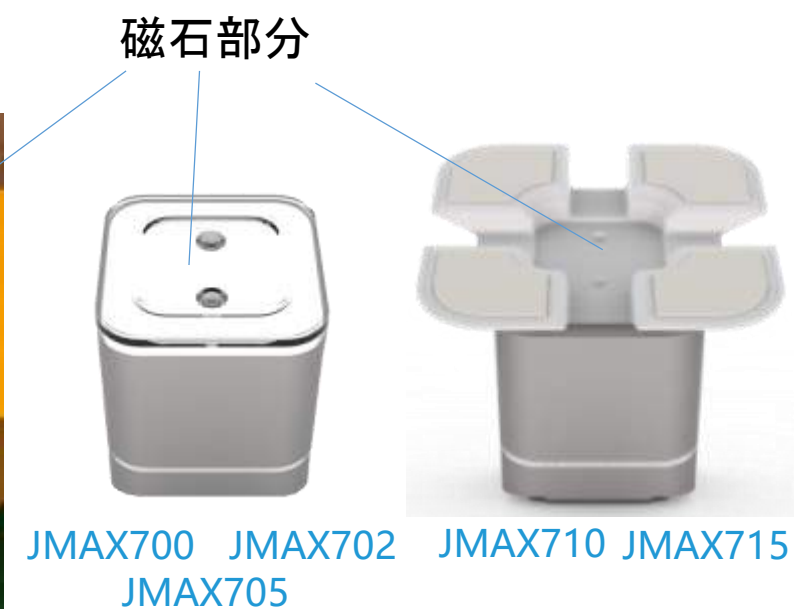
② JMAX本体の天面に置くだけシンプル展示

JAMX本体の天面にはストッパーとしてシリコンが標準装備されています。
剥離紙を剥がしてスマホ・タブレットを置くだけで滑り落ちることなく平台展示が可能です。



③ 位置決めホルダー(磁石)を使って壁面展示

磁石の位置決めホルダー(別売りオプション)をスマホ・タブレットに貼りつけるだけで、壁面への設置が可能になります。
平台展示の場合も、スマホ・タブレットは所定の位置に戻るので売り場の美観を損ねません。
充電コードは必ず磁石ホルダー用のコードをお使いください。



JMAX取り扱い説明書

JMAX801



JMAX700 JMAX702 JMAX705 JMAX710 JMAX715



JAMX共通リモコン (別売りオプション)



■①防犯システムの稼働

JMAX本体と充電コードを接続し、充電コードのもう一方の接続端子をスマホの充電口に接続します。電源コードのUSB端子をアダプタと接続しコンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(長鳴り1回)。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して稼働させてください(ピッと鳴ります)。

■②アラーム 警報

スマホから充電コードが抜かれる、JMAX本体から充電コードが抜かれる、電源コードのUSB端子がアダプターから抜かれることによってアラーム(ピーピーピー)が鳴り続けます。コンセントからアダプタが抜かれた場合アラームが1度だけ長鳴りして止まります。

■③アラーム警報の停止と防犯システムの再稼働

アラーム警報を停止する場合は、リモコンON/OFFボタンを押すと停止できます。一度目でアラーム警報音が間欠音(ピッピッピッ)に切り替わり、5秒後にもう一度リモコンON/OFFボタンを押すとアラームが停止します。アラーム警報が鳴った原因②のいずれかを接続しなおすと自動的に再稼働します(ピッと鳴ります)。

※再稼働しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して再稼働させてください(ピッと鳴ります)。

※アラーム警報停止後は、必ずアラーム警報が鳴った原因②のいずれかを接続しなおして再稼働を行ってください。

■④防犯システムの完全停止

防犯システムを完全に解除する場合は、全ての接続ケーブルを抜き、アラーム中にリモコンON/OFFボタンで停止させます。リモコンON/OFFボタンでの停止は③と同じです。

■⑤LEDランプ表示

青色は「防犯システムの稼働」「スマホ充電」状態、赤色は「アラーム警報状態」、「スマホ未充電状態」です。

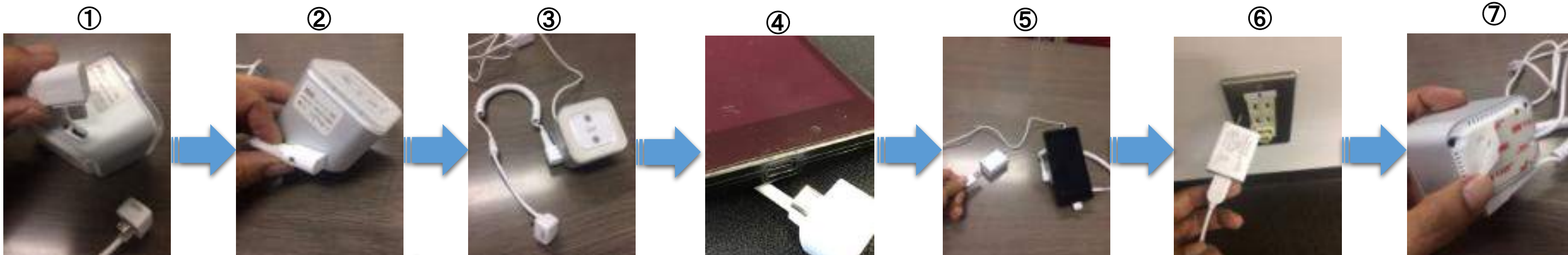
■ご注意: 1.スマートフォンの機種により、充電ケーブル先端のLEDが点灯しない、または充電が正常におこなえないものがあります。

◆警告

本装置は、警報を発生させるもので、盗難を防止するものではありません。万一発生しました盗難事件などにつきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

JMAX設置方法

【位置決めホルダー(別売りオプション)を使用しない場合】



① JMAX本体と充電コードを接続し、充電コードのもう一方の接続端子をスマホの充電口に接続します。※JMAX801はアクリルスタンドに立てて完了。

④ 電源コードのUSB端子をアダプタと接続しコンセントに挿すと、防犯システムが自動起動します(長鳴り1回)。※自動起動しない時は、リモコンON/OFFボタンを押して起動させてください(ピッと鳴ります)。

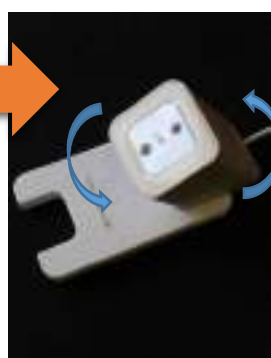
⑦ JMAX本体底面シールの剥離紙を剥がして所定の位置に設置します。JMAX本体天面のシリコン部分の剥離紙を剥がし、スマホを置いて完了。

【JMAX取り外し方法】

剥がし器(別売りオプション)を使用した場合



剥がし器の大きいほうの差込みをJMAX本体の正面から差込み、左右に捻ると簡単に取り外せます。小さいほうの差込みは、同様に位置決めホルダーを外す際にご利用いただけます。剥がし器を使用しない場合は、上から本体を掴み、少しずつ何度も左右に捻じってください。



【位置決めホルダー(別売りオプション)を使用する場合】

必ず磁石ホルダー用の充電コードをお使いください。

持ち手部分
(スライド可動)

位置決めホルダー(磁石)



上記①～②の後、下記の手順で進め、最後に⑤～⑦を行い完了

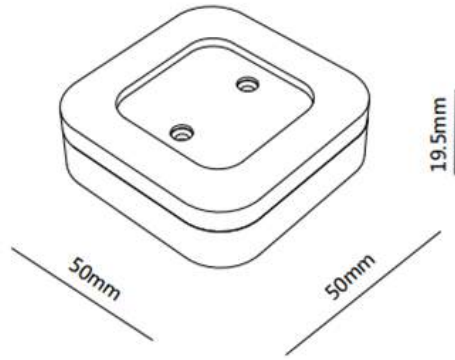
位置決めホルダーのシール側にある溝に、充電コード持ち手部分の溝をあわせてはめ込みます。持ち手の部分はスライド可動式になっているので、スマホのサイズに合わせて調節してください。



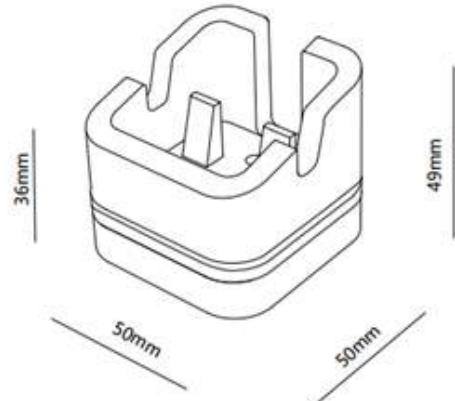
充電コードをスマホ充電口に差し込み、その状態で位置決めホルダーがスマホ裏側の中央部分に来るように位置確認してください。サイズがあわない場合は、上記の方法でサイズ調整をやりなおしてください。サイズがあったことを確認してから、シールの剥離紙を剥がしてスマホ裏側に貼り付けてください。※スマホ裏面の油分をよく拭き取り、貼ってから10～20秒位置決めホルダーを手で押さえ続けてください。

JMAXサイズ

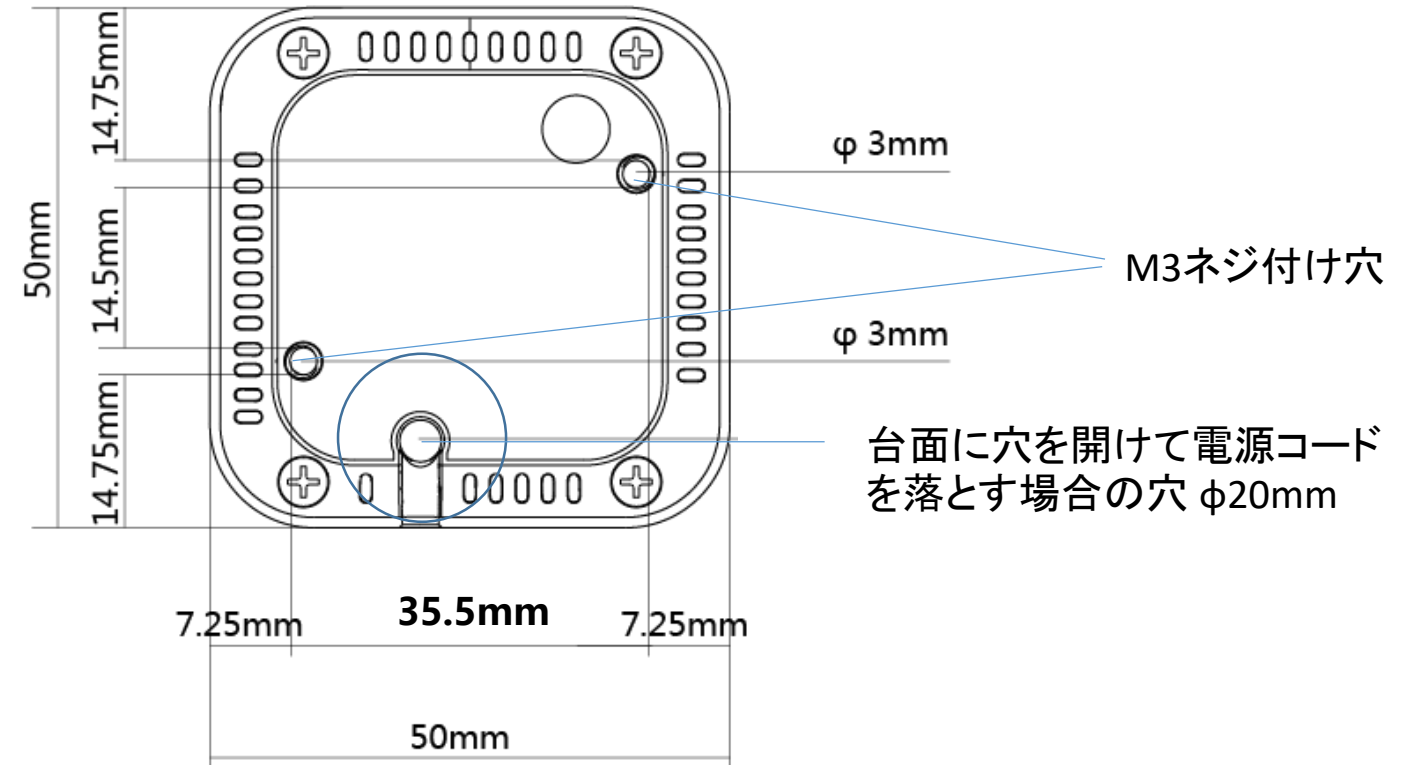
JMAX700



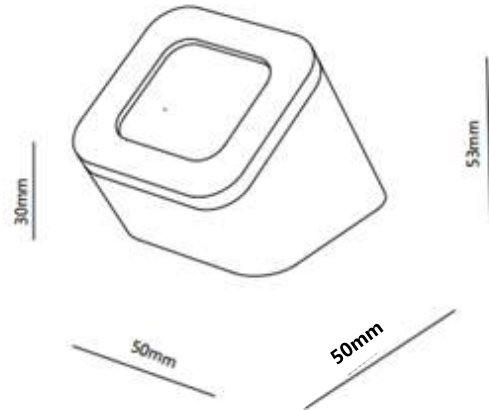
JMAX801



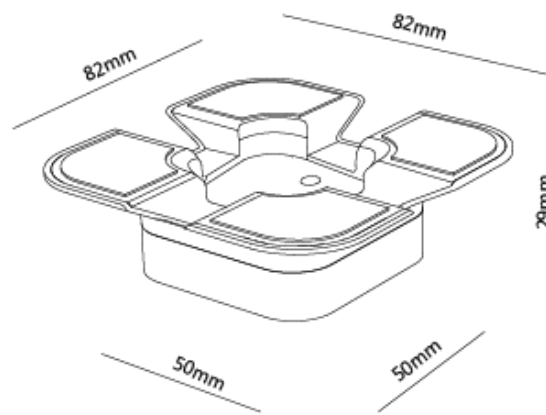
共通底面



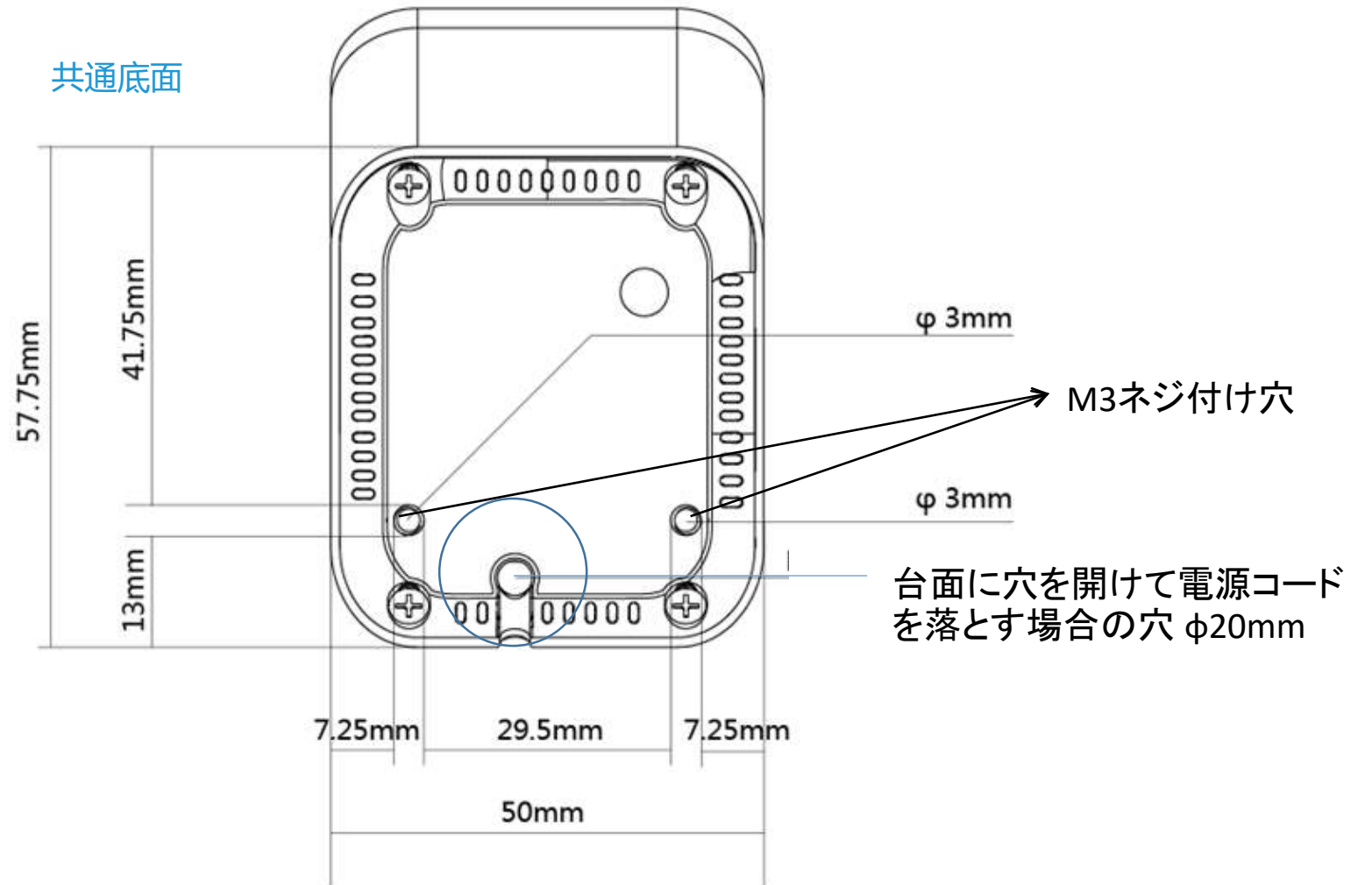
JMAX702



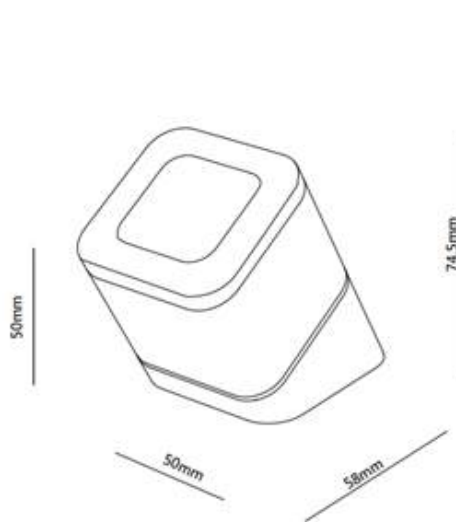
JMAX710 (タブレット用)



共通底面



JMAX705



JMAX715 (タブレット用)

